

キャリア教育事業 [職場体験(インターンシップ)事業]

協働の相手(名称)	NPO法人鳳雛塾(佐賀市立城北中学校)		
事業年度	平成20年度		
県の担当部署	工業技術センター 研究企画課 直通電話0952-30-9398		
県の予算額	なし	協働の形態	事業協力

目指す姿

子どもたちが夢や希望を抱き、自分の意思で将来設計ができるようになるためには、子ども(小中学生)の時代から、多くの大人や職業と出会う機会を広げ、健全な職業観の醸成を行う「キャリア教育」が重要である。

このため、キャリア教育を創造しようとしている団体や民間企業などが連携して、幅広いビジネスキャリア能力を持つ子供に育つよう(子どもたちを骨太の大人にするために)、キャリア教育事業を行います。

事業概要

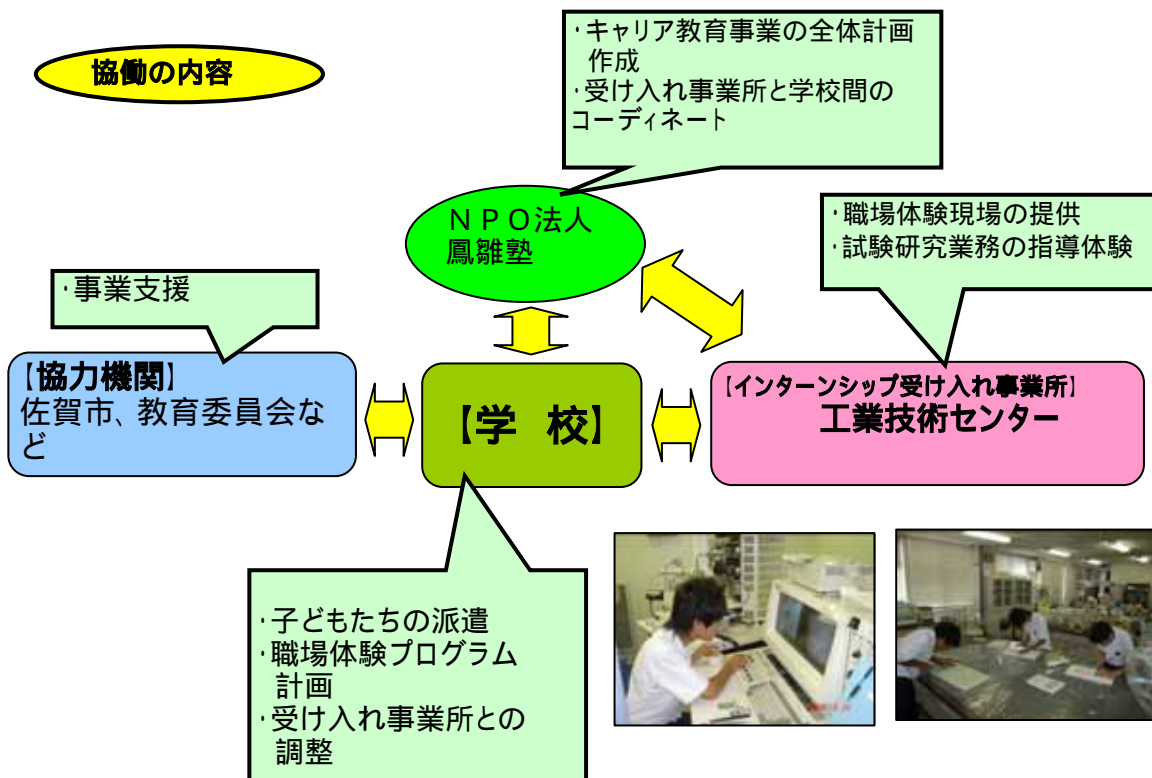
本事業では、幅広いビジネスキャリア能力を持つ子どもたちの養成を目的に、小学校、中学校、高校の学生に対し、ビジネス人材育成キャリア教育を行う。工業技術センターでは、事業協力という形態で、職場体験を実施する。

協働の背景

子どもたちに幅広いビジネスキャリア能力を持つよう、育てもらうためには、初等中等段階から職場体験していくことが重要であり、一方では、やがて自分たちが雇用することになる子どもたちが健全であるために、その子ども時代の教育に産業界が直接係わることが重要である。

このため、教育界と産業界が密に連携し、キャリア教育事業に関わっていくことになった。

協働の内容



協働の成果

鳳雛塾のコーディネートによって工業技術センターがインターンシップ生を受け入れたことで、工業技術センターの業務に関心をもつ生徒がインターンシップ生として派遣されるようになった。

また、学校と工業技術センターのやりとりがスムーズにいった。

県民のメリット

- ・将来の佐賀県を担う人材の養成につながった。
- ・産業界と教育界との密な連携が構築できたことで、生徒が実際の社会を学ぶ一助になった。

今後の展望

- ・本事業を、引き続き推進し、将来の佐賀県を担う人材の養成に貢献していきたい。